

☆公害による健康被害を許すな!  
☆自然環境・生活環境の破壊を許すな!



タンチョウ  
画:橋本正弘

# 大阪から公害をなくす会 ニュース

## 大阪から公害をなくす会

〒540-0026 大阪市中央区内本町2-1-19  
内本町松屋ビル10 370号  
TEL 06-6949-8120  
FAX 06-6949-8121  
E-mail : oskougai@coast.ocn.ne.jp  
URL http://oskougai.com/  
発行責任者 芹沢 芳郎  
年間購読料一部2,000円(送料共)  
郵便振替 00910-7-300387

大阪でも水俣病の患者さんがおられると知ったのは、私も最近のことです。熊本県の水俣周辺で起こった病気が水俣病と公式確認されて53年経っています。昨年、民医連の近畿地方協議会で行っていた水俣病検診のスタッフとして参加するまで過去の解決済みのものだと思っていました。そもそも水俣病とは、水俣に

### 大阪に水俣病の患者さんがいてはるんですか!?

大阪民医連事務局 小谷 朋

ある日本窒素肥料株式会社(現チッソ)の工場からメチル水銀を含んだ排水が戦前から1968年まで水俣湾に流され、その影響を受けた魚を食べることで感覚障害など身体に様々な異常をもたらし、急性の場合亡くなることもあるものです。症状は、転びやすい、こむら返り、視野狭窄、耳が聞こえにくい、痛みや熱さがわかりにくいなどがあ

ります。水俣病が起こり、漁業ができなくなった住民は15歳くらいで集団就職のため大阪をはじめ都市へと出て来られているのです。水俣から遠く離れて暮らし、病気の情報もほとんど得られずに、症状に悩みながら過ごされてきたようです。さて、水俣病認定をしようと思っ

水俣病は、患者救済以外にも病気のものの解明など未解決のことが多く、私自身、過去の問題でなく未来につながる問題だと認識したところ。問題解決の一つの方法が裁判です。ノーモア・ミナマタ近畿訴訟の次回期日は3月9日です。ぜひ傍聴にご参加ください。

新年おめでとうございます。今年も安全で安心して住み続ける事の出来る環境と社会を創るために一緒に頑張りましょう。宜しくお願ひします。昨年の環境問題での最大の出来事は、世界の科学者が結集したIPCCの温暖化防止のための科学的な目標が世界的な世論となり、先進国、途上国に意見の違いがあつても前向きに動かざるを得ない情勢が生まれたことです。日本では、鳩山新政権が

### 新年のご挨拶

大阪から公害をなくす会 会長 芹沢 芳郎

公害反対訴訟、あおぞらプロジェクト大阪のぜん息被害実態調査と被害者救済要求運動など、公害被害の実態を訴えて、行政の責任を追及し公害をなくし被

害者の救済を求める運動が新たな高まりを示したことです。そして大阪から公害をなくす会は新しい事務所に移り新たな運動の発展を目指しています。新しい年は明るい展望の中で始まりました。世界の大きな流れをしっかりと見据え、身の回りの被害に取り組む運動への支援、協力をいっそう強め、世論を広げて、新しい前進を勝ち取る年にしようではありませんか。

害者の救済を求める運動が新たな高まりを示したことです。そして大阪から公害をなくす会は新しい事務所に移り新たな運動の発展を目指しています。新しい年は明るい展望の中で始まりました。世界の大きな流れをしっかりと見据え、身の回りの被害に取り組む運動への支援、協力をいっそう強め、世論を広げて、新しい前進を勝ち取る年にしようではありませんか。

「なくす会」事務所  
こんなにきれいになりました  
お近くにお越しの際はお立ち寄りください。



連では2年半前から取り組み、12月20日で12回を数えました。これまで293名(うち大阪は173名)の方が受けられ、247名が水俣病と診断されています。検診は、お一人に約1時間かかります。親戚や同郷の方を通じて関東や東海からも受けに来られ、待機者も多く、手弁当での検診活動は希望に応えられていません。本来は、国が責任を持つて行うべきものです。水俣病は、患者救済以外にも病気のものの解明など未解決のことが多く、私自身、過去の問題でなく未来につながる問題だと認識したところ。問題解決の一つの方法が裁判です。ノーモア・ミナマタ近畿訴訟の次回期日は3月9日です。ぜひ傍聴にご参加ください。